

## 教授会議事要録

1. 日 時 平成22年3月11日（木）15:00～16:08
2. 場 所 大会議室
3. 出席者 福田所長ほか31名
4. 欠席者 4名

議事に先立ち、議長から、3月1日付けで就任した教授の紹介があった。

### 5. 議 事

#### ○ 議事要録の確認

平成22年2月18日（木）開催の教授会議事要録（案）を承認した。

#### ○ 審議事項

##### (1) 平成22年度組織運営体制について

議長から、資料2により、平成22年度組織運営体制について提案があり、これを承認した。

##### (2) 平成23年度新規概算要求事項の概要等について

議長から、1月開催の教授会で要求項目の承認を得ていた、平成23年度新規概算要求事項等の要求内容について、資料3により説明があり、これを了承した。

なお、議長から、平成22年度総長裁量経費要求書の提出期限は3月24（水）なので、本要求に代わる事業があれば、明日まで経理係長に提案願いたいとの発言があった。

##### (3) 教員の人事について

議長から、資料4により、教員の採用等について諮り、これを承認した。

##### (4) 東北大学教員の任期に関する規程の一部改正案について

議長から、教員2名の任期が平成22年3月31日で満了することに伴い、資料5のとおり、東北大学教員の任期に関する規程の一部を改正することについて諮り、これを承認した。

##### (5) 加齢医学研究所研究部門における研究分野に関する内規の改正について

議長から、資料6により、加齢医学研究所研究部門における研究分野に関する内規の改正について諮り、これを承認した。

##### (6) スマート・エイジング国際共同研究センター運営委員会内規の改正について

議長から、資料7により、スマート・エイジング国際共同研究センター運営委員会内規の改正について諮り、これを承認した。

##### (7) 加齢医学研究所における教員の年俸制の決定及び改訂に関する申合せについて

議長から、資料8により、加齢医学研究所における教員の年俸制の決定及び改訂に関する申合せ（案）について諮り、これを承認した。

##### (8) 客員准教授の称号授与について

- 議長から、資料 9 により、客員准教授の称号授与について諮り、これを了承した。
- (9) 平成 22 年度各種委員会委員の選出について  
議長から、資料 10 により、平成 22 年度各種委員会委員の選出について諮り、これを承認した。
- (10) 加齢医学研究所博士研究員の称号授与について  
議長から、資料 11 により、博士研究員の称号授与について諮り、これを承認した。
- (11) 研究生の入学について  
議長から、資料 12 により、研究生の入学について諮り、これを承認した。
- (12) 研究生の在学期間延長について  
議長から、資料 13 により、研究生の在学期間延長について諮り、これを承認した。
- (13) 大学院学生の研究指導の一部委託について  
議長から、資料 14 により、生命科学研究科学生の研究指導の一部委託について諮り、これを承認した。
- (14) その他  
なし

○ 報告事項

- (1) 環境マネジメント実施委員会の設置について  
部局環境・安全管理担当責任者から、資料 15 により、環境マネジメント実施委員会の設置について説明があった。  
なお、環境・安全推進担当責任者には、2 名の部局環境・安全管理担当責任者があつたとの発言があつた。
- (2) 緊急連絡網の改定について  
部局環境・安全管理担当責任者から、資料 16 により、加齢研緊急連絡網の一部改定について報告があつた。  
なお、議長から、この緊急連絡網を関係教職員へ配布するので、自宅にも置いて非常事態発生時に利用願いたいとの発言があつた。
- (3) 安全保障輸出管理について  
部局環境・安全管理担当責任者から、安全保障輸出管理に関し、本日の教授会終了後、セミナー室で全教員、全技術職員を対象に説明会を開催するので出席願いたいとの発言があつた。
- (4) 加齢研創立 70 周年記念誌パースペクティブ編の内容案について  
構成員から、資料 17 により、加齢研創立 70 周年記念誌パースペクティブ編について説明があり、本案について提案がある場合は、同構成員に申し出願いたいとの発言があつた。
- (5) 市民公開講座について  
議長から、専任教授会で、スマート・エイジング国際共同研究センター国際シンポジウムと併せて、加齢研市民公開講座を開催すること、及び世話役を構成員に依頼することを決定したとの報告があつた。
- (6) 平成 22 年度専任教授会・教授会開催日程について

議長から、資料18のとおり、平成22年度専任教授会・教授会の開催日程を決定したとの報告があった。

(7) 各種委員会報告

- ① 議長から、運営会議（3月4日（木）開催）の概要、及び資料19-1により、3月1日（月）に開所した「星の子保育園」について報告があった。
- ② 部局環境・安全管理担当責任者から、本年1年間所内の全研究分野等を巡回し、安全管理の指導を行った結果、成果が上がったとの報告があった。
- ③ 構成員から、生命科学研究科事業場で、工作機械による職員の負傷事故が発生したので、再発防止に関する注意喚起があったとの報告があった。
- ④ 構成員から、医工学研究科では研究科の理念を決定していなかったが、3月3日（水）開催の教授会の承認を得て、本日から同研究科ホームページで公開しているとの報告があった。
- ⑤ 構成員から、2月18日（木）開催の病院科長会議で、「星の子保育園」の運営について、詳細な説明があったとの報告があった。
- ⑥ 議長から、遺伝子実験センターと動物実験センターの実験申請を、パソコンによりホームページ上から申請できるようにシステムを構築する予定であるが、経費の半分を総長裁量経費で要求し、半分は部局負担とする予定であるとの報告があった。

(8) 専任教授会報告

議長から、専任教授会（3月4日（木）開催）について、次の事項に関する報告があった。

- ① 平成22年度組織運営体制について
- ② 客員教授の称号授与について
- ③ 特任教授（客員）の称号授与について
- ④ 共同利用・共同研究運営委員会委員について
- ⑤ 医用細胞資源センターの将来構想について
- ⑥ 第1期中期目標期間の評価結果確定に係る現状分析について
- ⑦ 市民公開講座について
- ⑧ スマート・エイジング国際共同研究センター新規事業（カレッジ事業）の実施について

(9) 共同利用・共同研究委員会における課題採択等について

共同利用・共同研究委員会委員長から、3月5日（金）に委員会を開催し、申請のあった36課題を採択したとの報告があった。

なお、詳細については、配分額を決定した後、関係者に通知するとの発言があった。

(10) 職員の兼業について

議長から、資料20により、職員の兼業について報告があった。

(11) その他

- ① 構成員から、3月24日（水）に第43回加齢医学研究所シンポジウムを開催するので、出席願いたいとの発言があった。
- ② 構成員から、東北大学バイオサイエンスシンポジウム世話人会での検討結果に

ついて報告があり、次年度以降予算措置がされないことになったので、総長裁量経費で500万円を要求し、この結果により実施するかどうか、引き続き検討することとしたとの報告があった。

- ③ 構成員から、利益相反マネジメント委員会臨床研究部会で、臨床研究に係る利益相反自己申告書の様式を変更することとしたので、関係者は利益相反マネジメント事務室に問合せ願いたいとの発言があった。
- ④ 構成員から、専任教授会で承認された、スマート・エイジング国際共同研究センターのカレッジ事業の実施について説明があり、助教以上の全教員にアンケート調査を行うので協力願いたいとの発言があった。
- ⑤ 議長から、次回教授会は4月8日（木）の午後3時から大会議室で開催するとの報告があった。

以 上